



# たたら純一 活動報告

2期 Vol.14

純ちゃん



## 魅力ある宇佐市へ

日頃より後援会への御支援、御理解を頂き誠に有難う御座います。今年台風が次から次へと日本に接近し、甚大な災害が各地で発生しています。市内に於いても災害が起こらない事を祈るばかりです。皆様方も災害に対しての備えは十分に行って頂きたいと思います。

これからも市民の皆様のパイプ役として、全力を尽くし精一杯頑張っ参りますので御指導、御鞭撻の程、宜しくお願い致します



## 議会報告

8月30日に9月定例会が開会し、令和4年度宇佐市一般会計補正予算や条例の改正など、10議案と諸報告を市長から提案され補正予算などの審査の後、全議案を可決しました。又、決算の認定については継続審査となりました。その他詳細は議会報・宇佐市ホームページ掲載を御覧下さい。

### 「令和4年度宇佐市一般会計補正予算(第4号)の一部内訳

- ・防災シンポジウム事業等の災害対策費・・・903千円
- ・医療的ケア児者非常用発電装置等整備事業・4,080千円
- ・サテライトオフィス等整備促進事業・・・12,000千円
- ・JR柳ヶ浦駅賑わい創出事業・・・5,903千円
- ・フィルムコミッション事業・・・5,500千円



## 活動報告

### ＜第1回 マレリ九州杯 小学生少女バレーボール大会開催＞



コロナ禍の影響で過去2年間大会が開けませんでした。今回は感染予防を行い実施する事が出来ました。今後も、子ども達の活躍の場を作りたいと思います。

### 「市民の皆様からの要望です。」

#### ＜市道の支障木剪定＞

和気の市道にて見通しが悪くなった箇所を、私が草刈り・剪定を行いました。



#### ＜舗装の補修＞

糸口地区の市道に於いて、舗装が悪いと言う声を聞きました。区長の了解を得て、市に要望書を提出し8月に完成致しました。



#### ＜脱輪防止＞

下拝田の市道に於いて、側溝の蓋が無いと連絡があり、市の土木課にお願いし、鉄板をかぶせる対策を対応して頂きました。





## 問 1. 継続したコロナ対策について

【質問】市内、新型コロナウイルス感染症の無料検査は8月末迄となっているが、今後の延長はどの様に考えているか

<答弁>県が実施している無料検査は9月末まで延長されました。本市としては、国や県の動向を注視し、関係機関と連携しながら周知に努める

【質問】幼稚園・保育園・小中学校・高齢者福祉施設などに配布した抗原キットは1度と思うが、新たな配布は検討しているのか

<答弁>国や県からも令和3年2月から順次、社会福祉施設や学校、高齢者施設に配布していると聞いている。本市としては県の事業を活用するとともに現在、行っている新規感染者が確認された、市内の事業所に対して抗原検査キットの配布事業の継続をしていく

【質問】今までにない感染者の増加により、継続して飲食業は厳しい状況が続いている。継続した支援はどの様に考えているか

<答弁>全ての事業所支援と個人消費の活性化を目的に本年9月25日から12月31日まで利用できる「プレミアム商品券事業」を商工団体と連携して実施する。今後についても社会経済情勢や国の経済対策等の動向を注視すると共に商工団体と連携しながら、飲食店をはじめとする小規模事業者に対する効果的な支援策について、模索していく

## 問 2. 带状疱疹予防接種について

【質問】50歳を過ぎると免疫低下により、3人に1人が発症するリスクが増え、宇佐市でも予防接種の助成は出来ないかと言う声を聞く。導入は検討できないか

<答弁>ワクチン接種の助成については、国や県、各市町村の動向を注視しながら、調査研究する

## 問 3. 中小企業の人手不足について、

【質問】解消する為の新たな取り組みはあるか

<答弁>福岡市の拠点施設「d o t .」と連携し福岡市近隣に居住している大学生などに対して、本市への就職促進イベントの開催、企業見学バスツアー、企業説明会などの取り組みを通じて、人材確保を図っていく

## 問 4. 脱炭素促進グリーン設備の設置・購入費用の補助について

【質問】電気自動車充電設備、電気自動車の購入補助はどの様な状況か

<答弁>充電設備設置補助の交付状況は令和3年度18件。令和4年度8月末現在で、28件。電気自動車の購入補助は8月末現在で28件の申請を受け付けている

【質問】申請件数が予定件数に達した場合、更なる拡大は検討されているのか

<答弁>今後予算額を上回る申請が見込まれる為、今議会に増額の補正予算を提出している。

## 問 5. 災害時における包括連携協定について

【質問】防災や災害支援などで包括連携協定を結んでいる民間企業・団体数は

<答弁>地域が抱える福祉、環境、防災からまちづくりまで多岐に渡る課題に対して民間企業などが協力し解決を目指すものでこのような協定を5社と締結しているが防災に関する項目を含むものは1社にとどまっている

【質問】災害が発生した際、民間企業からどの様な支援が受けられるのか

<答弁>災害時における土砂、倒木撤去などの緊急作業にかかる、人員及び重機などの提供や生活物資・作業資機材を優先的に、提供していただける

## 問 6. 海洋酸性化について

【質問】先日、某番組で「海の異変」と言う特集あり、増えすぎた二酸化炭素を海が吸収する海洋酸性化の問題について「是非、子ども達にも知って貰いたい」と言う声を聞いた。増え続ける二酸化炭素が海に及ぼす内容など、小中学校などで教育する事は出来るか

<答弁>学習指導要領に基づいて各教科、総合的な学習の時間、道徳、特別活動等の学習活動を通じて環境問題を理解し、身近な環境から地球全体の環境づくりに向け、主体的に行動する子どもの育成を図っている

【質問】市として、豊かな海を目指すブルーカーボンへの取り組みは検討されているか

<答弁>水産振興の施策において稚魚や幼魚、水産生物を保護育成するための藻場造成を浜高家沖に実施しており、平成27年から令和2年度にかけて4ha、さらに令和3年度から5年度までの計画で3.5haの藻場造成を行っている。